

工芸高等学校定時制 令和5年度 教科：（芸術）科目：（書道Ⅰ） 年間授業計画

教科：（芸術）科目：（書道Ⅰ）

単位数：（2）単位

対象：（第4学年 選択クラス）

教科担当者：

使用教科書：（ 新編 書道Ⅰ ）

使用教材：（ ペン習字の基礎 ）

	指導内容	科目の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	ペン習字の基礎	字形の整え方筆順に留意する。	毎時間の提出に対する評価。 授業態度に対する評価。	2
5月	九成宮醜泉銘の臨書	背勢の字形の特徴を身に付ける。		4
6月	雁塔聖教序の臨書	藏鋒の筆使いを身に付ける。		4
7月	細字の学習	小字の技法を身に付ける。		2
8月				
9月	定通祭の作品制作	半切作品を制作する。		4
10月	定通祭の作品制作	半切作品を制作する。		4
11月	蘭亭序の臨書	王羲之の作品を通じて行書の特徴的筆遣いを身に付ける。		4
12月	風信帖の臨書	日本の書にふれ、幅広い表現方法を身に付ける。		2
1月	仮名の学習	仮名の成立や字源、連綿の美しさを理解する。		2
2月	高野切の臨書	平安時代の代表作品を通じて繊細な筆遣いを学ぶ。		2
3月				

工芸高等学校定時制 令和5年度 教科：（芸術）科目：（水墨画） 年間授業計画

教科：（芸術）科目：（水墨画）

単位数：（2）単位

対象：（第3学年 選択クラス）

教科担当者：

使用教科書：（ なし ）

使用教材：（ なし ）

	指導内容	科目の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	用具・用材について	用具・用材の適切な使い方、墨の濃淡を学ぶ。	用具・用材を正しく使用しているか。 基本的な運筆ができているか。 提出作品と授業態度で評価。	2
5月	春蘭恵を描く	四君子の代表である蘭を描くことで、濃淡の味わいを学ぶ。		4
6月	竹を描く	墨色の濃淡を生かす。		4
7月	アヤメを描く	バランスに留意して描く。		2
8月				
9月	定通祭の作品制作	半切作品を制作する。		4
10月	定通祭の作品制作	半切作品を制作する。		4
11月	菊を描く	線描法の技法を身につける。		4
12月	白菜を描く	淡墨の美しさを表現する。		2
1月	梅を描く	墨の調墨に留意する。		2
2月	ボタンを描く	没骨法の技法を身に付ける。		3
3月	半切1/2の作品制作	1年の集大成として半切1/2の用紙に作品制作する。		2